

生田の風

川崎市立生田中学校
学校だより 第323号
令和8年2月18日



校長 秋山 香志

思いやりの心

暦の上では立春も過ぎましたが、まだまだ寒い日が続いており、あたたかな春が待ち遠しいこの頃です。

12月18日実施の体験入学に参加した6年生の保護者から「中学生の皆さんにとってもやさしく親切に接してもらい、4月からの中学校生活の不安が少なくなった、生田中学校入学への思いがより強くなった」とのお話をいくつかお聞きいたしました。

今月2日の朝会で、この話をしました。生徒の皆さんには「中学生の皆さんが、参加した6年生に少しでも中学校生活の不安がなくなるように、少しでも入学が楽しみになるようにという、思いやりの心をもって行動したから伝わったのでは」と話しました。また、学校教育目標にも掲げられている「思いやりの心」を、今後も様々な活動において、相手にとってどのように接するとよいか、目的やねらいが何かを考えながら行動してほしいと、続けました。

卒業式まで残り僅かとなりました。引き続き健康に気を付けながら、全学年、4月からの新たな一歩となる準備をすすめてまいりたいと思います。

R8年度体育祭開催日について

今年度まで体育祭を土曜日に実施してまいりました。土・日曜日に学校外の活動がある生徒が体育祭に参加できない現状を踏まえて、R8年度より平日開催の方向で進めております。生徒の活動の場の確保の観点で、ご理解・ご協力をお願いいたします。

R8年度開催予定日 5月15日(金) 雨天延期 5月18日(月)

中学生は戦力に・・・ ～防災訓練・防災体験～

1月23日(金)防災訓練が行われました。今回の防災訓練は、多摩消防署から消防隊員の方が来校し、避難の様子を見て講評をいただきました。生徒が真剣に訓練に臨んでいる姿勢や、点呼確認の方法などを高く評価していただくことができました。

その後、「応急手当・AED講習」、「消火器体験」、「起震車体験」が行われ、2年生が参加しました。「実際に災害が起こって避難所が開設された場合、中学生は周りの人のために働くことができる戦力となる」という消防隊員の方からのお話がありました。その言葉をしっかりと受け止め、自分事として参加する生徒の様子が見られました。

生田中避難所運営会議からのお知らせ

震災等の大規模災害に際し、避難所として本校体育館が使用されます。地域の皆様には以下をご承知おきいただきたくお願いいたします。

☆発災後すぐ**即日開設はされません**。安全確認等の作業後の開設ですので、時間を要します。

☆公的備蓄には限りがあります。自助・共助による備えを日頃からお願いいたします。